

平成29年度ながさき環境県民会議表彰団体

◎最優秀団体(1団体)

部門	団体名	取組の概要
事業者	有限会社 海野清掃産業 (長崎市)	・業務に使用する全車両でエコドライブを数値化するシステムの導入。 ・エコドライブに取り組むことで、化石燃料の使用量削減及び二酸化炭素排出量の削減を推進。 <取組開始時期>平成24年 <参加人数>27名程度/23台

○優秀団体(1団体)

部門	団体名	取組の概要
一般団体	佐々町地域婦人会 (佐々町)	①資源ごみ回収活動 月に1回ダンボール、新聞紙、雑誌、アルミ缶、ビン類を回収 ②廃油石けん・キャンドル作り 月に1回家庭や学校、レストラン等からでる廃油を回収し、廃油石けん、キャンドルの作成 ③生ごみ減量化活動 小学3年生とのふれあい学習で堆肥化、野菜作りの指導 <取組開始時期>①昭和54年 ②昭和63年 ③平成23年 <参加人数>①4人/回 ②15人/回 ③90人/回

○優良団体(5団体)

部門	団体名	取組の概要
学校	長崎市立三川中学校 (長崎市)	①長崎市の「ながさきエコスクール」認定を受け、生徒会を中心とした広報活動を行いながら、個人的なごみの持ち帰りやペットボトルキャップの回収、教室・廊下の節電、節水等に取り組んでいる。 ②東日本大震災で被害を受けた森林や公園、学校等の緑地化のために、被災地から届いたどんぐりを種から育て、被災地の環境美化へと役立てている。 (どんぐりプロジェクト) <取組開始時期>①平成26年度 ②平成25年度 <参加人数>①②全校生徒163人と全職員22人
一般団体	ながさきシェアリング ネイチャーの会 (長崎市)	・子ども向けに毎年夏に「夜の森」を五感で感じて親しむ活動の実施(年1回) ・市民向けのネイチャーゲームを通して自然の重要さに気づき、感じて親しむことのできるコツを広げるイベントの実施(年1、2回) ・県シェアリングネイチャー協会と協力し、ネイチャーゲーム指導者を育成(年2回) <取組開始時期>平成7年度 <参加人数>20~30名程度/回
一般団体	長崎市リサイクル ネットワークの会 (長崎市)	・月に2~3度集まり、主に廃油石鹸作りを行うなど、リサイクルにつながる活動を広く行っている。 ・長崎県の生活学校で廃油石鹸作りや講習会等に参加している。(月1回) ・環境月間のイベント等に参加(年2回) <取組開始時期>平成8年度 <参加人数>10人程度/回
一般団体	福江商工会議所 青年部 (五島市)	①福江川を中心とした清掃活動及びEM菌だんごの投入を実施している。 ②商店街が実施する夜市や、福江みなとまつり等の野外イベント時に清掃活動を実施。 <取組開始時期>平成9年度より毎年各1回 <参加人数>①100名程度 ②25名程度
一般団体	初山を考える協議会 (吉崎市)	・里山の整備、観光地清掃整備、植林など地域に根付いた活動を他ボランティア団体、学校等と連携し実施。 ・廃校の活用、花いっぱい運動、伝統行事の復活、地元遺産の発掘保全なども実施。 <取組開始時期>平成23年度 <参加人数>年間延べ900人